

製品名: Hsp90 α/β ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02127**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.12mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 85 kDa; Observed MW: 90 kDa

抗原情報

遺伝子名	HSP90AA1/HSP90AB1 HSP90AA1; HSP90A; HSPC1; HSPCA; Heat shock protein HSP 90-alpha; Heat shock 86 kDa;
別名	HSP 86; HSP86; Renal carcinoma antigen NY-REN-38; HSP90AB1; HSP90B; HSPC2; HSPCB; Heat shock protein HSP 90-beta; HSP 90; Heat shock 84 kDa; HSP 84; HSP84
遺伝子 ID	3320/3326
SwissProt ID	P07900/P08238
免疫原	ヒト Hsp90 ベータの組み換えタンパク質

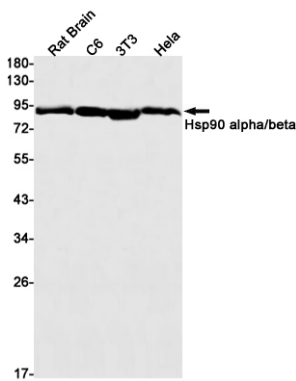
背景

細胞周期制御やシグナル伝達などに関与する特定の標的タンパク質の成熟、構造維持、適切な制御を促進する分子シャペロン。ATPase 活性と関連した機能サイクルを経る。このサイクルは標的タンパク質の構造変化を誘導し、活性化を引き起こすと考えられている。

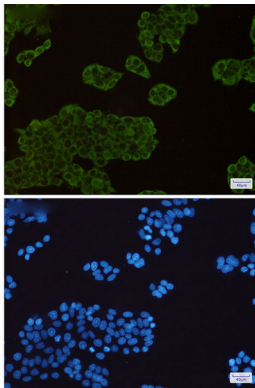
研究分野

シグナル伝達

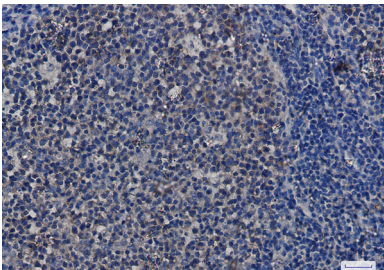
画像データ



Hsp90 アルファ/ベータ抗体を使用したラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の Hsp90 アルファ/ベータのウエスタン ブロット分析。



Hela 中の Hsp90 α/β (緑) の Hsp90 α/β 抗体および DAPI (青) を用いた免疫細胞化学分析



Hsp90 α/β 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。